

〔長久手町業務評価票：平成19年度業務〕

課係NO・業務NO	□□□□-□□・□□	総合計画	□3節□1項	母子保健の向上
担当課・係名	健康 課 保健予防 係【問合せ・質問等の先(内線番号) 581 番】			

業務の名称	母子保健事業																																								
(1)根拠法令・条例	母子保健法																																								
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 17.2 % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：308.2人・日 (臨時雇用者延人数：38.3人・日)																																								
(3)事業費 (人件費分を除く)	21,787 千円 (平成19年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																								
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	_____% (平成19年度実績)																																								
(5)業務期間	開始した年度	9 年度	終了(予定)年度	年度																																					
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)																																									
①□業務目的(達成目標)	妊娠期から正しい知識の普及や乳幼児の健康診査の体制や相談事業を充実させることにより、子どもや母体の健康を確保するとともに、子育て中の不安や悩みを少なくすることを目標としている。																																								
②業務が対象とする住民(地域、層)	乳幼児とその保護者及び家族																																								
③業務の具体的な実施内容・方法 (平成19年度実績)	母子健康手帳交付、パパママ教室、妊婦健康診査、新生児訪問、乳児電話相談、育児教室、乳幼児健診(3~4か月児健診、10か月児相談、1歳6か月児健診、3歳児健診、3歳8か月児健診)、1歳6か月、3歳児健診事後指導教室、子育て相談等を実施している。保健センターを中心に事業を実施。妊婦健康診査、乳児健康診査については、医療機関委託にて実施している。平成19年10月1日からは、一般不妊治療費助成事業を開始した。																																								
④業務の実施結果 (平成19年度実績)	平成19年度は、特に妊娠時期のパパママ教室や乳幼児健康診査、子育て相談や保健師による訪問指導を重点的に事業した。																																								
	【業務結果の説明指標】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 実績</th> <th>20年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 パパママ教室(前期・中期・後期)</td> <td>36回</td> <td>36回</td> <td>36回 土、 日開催予定</td> <td>36回 土、 日開催予定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 乳幼児健康診査、相談の実施</td> <td>2,559人</td> <td>2,517人</td> <td>2,765人</td> <td>2,900人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 子育て相談</td> <td>年18回</td> <td>年24回</td> <td>年24回</td> <td>年24回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 訪問指導</td> <td>17回</td> <td>92回</td> <td>119回</td> <td>400回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						結果の説明指標	17年度	18年度 実績	19年度 実績	20年度 目標	将来目標	1 パパママ教室(前期・中期・後期)	36回	36回	36回 土、 日開催予定	36回 土、 日開催予定		2 乳幼児健康診査、相談の実施	2,559人	2,517人	2,765人	2,900人		3 子育て相談	年18回	年24回	年24回	年24回		4 訪問指導	17回	92回	119回	400回						
結果の説明指標	17年度	18年度 実績	19年度 実績	20年度 目標	将来目標																																				
1 パパママ教室(前期・中期・後期)	36回	36回	36回 土、 日開催予定	36回 土、 日開催予定																																					
2 乳幼児健康診査、相談の実施	2,559人	2,517人	2,765人	2,900人																																					
3 子育て相談	年18回	年24回	年24回	年24回																																					
4 訪問指導	17回	92回	119回	400回																																					
⑤業務の成果(業務目的の達成状況) (平成19年度実績)	父親も含め、家族そろっての子育てや、子育て支援を視野に入れたパパママ教室を、年18回、土日に開催した結果、父親の参加が116名増加した。																																								
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果の説明指標</th> <th>17年度 実績</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 実績</th> <th>20年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 パパママ教室父親の参加者数の変化</td> <td>112人</td> <td>102人</td> <td>218人</td> <td>230人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果の説明指標	17年度 実績	18年度 実績	19年度 実績	20年度 目標	将来目標	1 パパママ教室父親の参加者数の変化	112人	102人	218人	230人		2						3						4						5				
成果の説明指標	17年度 実績	18年度 実績	19年度 実績	20年度 目標	将来目標																																				
1 パパママ教室父親の参加者数の変化	112人	102人	218人	230人																																					
2																																									
3																																									
4																																									
5																																									

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）

- 1 一般の乳幼児とその保護者を対象とした訪問指導事業は、拡大実施できているが、心身ともに不安の強い、乳児とその保護者を対象とした訪問指導事業を今後取り組む必要がある。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

母子保健事業については、次世代育成支援行動計画に基づき、子育て支援という観点に基づき、子育て相談を平成17年度18回、平成18年度から24回に拡大。父親の育児参加を促すパパママ教室を、平成19年度から年18回、土日に開催し、父親の教室参加者数が116名増加した。

(9) 業務の評価（自己診断）

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4 点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3 点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3 点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4 点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	4 点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3 点
		平均 3.5点

(10) 総合評価（課の見解）

①今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none">前年度と同じく、そのまま継続する。<input checked="" type="radio"/> 見直して継続（業務の拡大）見直して継続（業務の縮小）見直して継続（方法の改善）見直して継続（他業務と統合）廃止する。休止する。
②評価理由	長久手町次世代行動育成支援計画に基づき、事業を実施しているが、目標に達していない事業があるため。

(11) 今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）

長久手町次世代行動育成支援計画に基づき、事業を計画的に実施する。